

令和5年度「安全で安心できる港区にする条例」に基づく表彰 被表彰団体について

被表彰団体・個人（五十音順、敬称略）

被表彰者	活動概要
<small>あかさかあおやまあんぜん</small> 赤坂青山安全・ <small>かんきょうび か すいしんきょうぎかい</small> 環境美化推進協議会 <small>たい ぼん</small> パトロール隊 3班	<p>赤坂青山地域を12班で編成している安全パトロール隊の中でも、担当エリアのほとんどを商店街で占める地域を担当している。積極的な啓発活動により、犯罪を未然に防ぎ、また防災活動啓発にも積極的に取り組んでおり、赤坂青山地域の生活安全確保に尽力している。</p>
<small>あたごさんのぶぼうさいかいいんごうかい</small> 愛宕三之部防災会連合会	<p>コロナ禍で開催を見合わせた令和2年、3年を除き、平成18年から継続して毎年9月に愛宕四之部地区防災連合会と合同で実践的な防火防災訓練を実施している。訓練では、加盟する14町会をはじめ、町会に加入している事業所とも連携し合同で様々な訓練を実施することで、地域の防災力の向上に寄与している。</p>
<small>さえぐさ まさと</small> 三枝 正人	<p>平成27年から麻布小地区防災協議会会長を務め、避難所運営における「避難所ごとのブロック長制」を重視した実動的な組織の整備に努められた。また、子どもの防災教育に特に注力し、ゲームを通じて楽しく防火防災知識を学べるプログラムを取り入れるなど工夫を凝らした活動を実施し、地域の防災力向上に貢献している。</p>
<small>たかなわは かい</small> 高輪母の会	<p>毎月第三木曜日を指定日として、高輪警察署と協働した万引き防止キャンペーンや特殊詐欺未然防止に伴うキャンペーン活動を実施している。また、少年の補導活動や、注意喚起等のチラシ配布の活動は、犯罪に対する高い危機意識を有しており、地域住民の防災防犯意識向上に努めている。</p>
<small>たにたんちょうかい</small> 谷筈町会	<p>令和2年に5台、令和4年に3台の防犯カメラを設置しており、これまでも事件等発生時には画像の閲覧及び提出に協力し、地域安全に多大な貢献をしている。また、年末の12月29日・30日には町会夜間パトロールを実施し、危険箇所の見直しを図るなど自主防犯に積極的に取り組み、地域の生活安全確保に寄与している。</p>

<p>にしあざぶよんちょうめみなみこうがいちょうかい 西麻布四丁目南 筈町会</p>	<p>筈小地区防災協議会、麻布消防団、区など関係機関と連携を図りながら、様々な訓練内容を取り入れた防災訓練を継続的に実施している。また、訓練会場内に消防体験コーナーなどを設け、家族ぐるみでの参加を促し、活気ある行事として定着させ、地域に根差した安全・安心な街づくり意識の高揚を継続している。</p>
<p>にしまちじちかい 西町自治会</p>	<p>毎年2回防災訓練を実施し、首都直下地震等による被害想定を踏まえ、延焼シミュレーションを活用した講話や家具転倒防止のDVD視聴を行い、震災対策の啓発に努められた。コロナ禍においても、感染防止に配慮し、地域の共助のため防災訓練を継続的に実施し、自助公助活動及び地域の安全確保に寄与している。</p>
<p>みゆき あきこ 幸 秋子</p>	<p>平成14年から赤坂女性防災会会長を務め、住宅用火災警報器の設置促進を自ら率先し、定期的な防災訓練や応急救護訓練も実施している。豊富な識見と卓越した指導力により会の育成及び発展に寄与するとともに、防火防災思想の普及を図ることを目的として、区民の防災意識の高揚に努めている。</p>